

【国賠同盟の真価と役割】

「ほど求められてる時はあります！」

会員拡大目標の達成を必ず

アンコール上映会で2人、仙南支

部で1人が新たに同盟に加入して頂

き、300名の県本部達成まであと

ひと踏ん張りです。頑張りましょう

5月の国会請願までに署名目標達成を

戦前の弾圧と侵略戦争への反省な

しに日本の政治は変わりません。

全会員の力で、署名運動を大きく広げましょう。

自民・公明・維新・国民・大政翼
賛の大暴走政治で…
『庶民の暮らしをきりすて』
『戦争する国づくり』へ猪突猛進！

最近のマスコミ・ネットの「見出し」を拾つてみました

その1 「協会（勝共連合）」と約50年のズブズブの関係→政治の腐敗と国民の監視体制

★「岸田内閣支持率は、4ヶ月連続で最低

水準を更新!! 不支持率は、初の5割越え
(11月世論調査) ★旧統一協会と接点、都道府県議334人（自民8割超）=知事13人、政令市長9人。無回答者、多数

★使途不明の政策活動費、20年で56億、二階幹事長は48億円。★マイナンバー「行政・企業の漏洩」5年で3・5万人→保険証、運転免許証も強制加入へ（12・4河北）

★東海大組合静岡支部、「雇止め撤回」を求めストを決行。★10月の「実質賃金」が7ヶ月連続で減少。物価高騰に賃金追いつけず。★TBS★食糧費高騰で酪農家の離農加速=半年で400（農業新聞）★倒産20件、負債160億（11月・北陸3県）

（北国新聞）

★5年でGDP比2%の防衛費43兆円。現行の5倍の大軍拡を指示。日米連携の「ミサイル防衛」化へ ★自民・公明、軍事費拡大で基本合意。維新・国民も賛同。国民党部隊を師団相当に大規模化へ→4日、河北★老朽原発の60年以上の再稼働、公明・民主も容認へ。

★「1兆円の壁」=「株で儲ける金持ち優遇税制」の見直しは急務。「軍事費増財源に企業税は配慮する」★医療費2倍化に抗議し

★「価格転嫁が加速」2023年、悪夢の狂乱物価がいよいよ始まる=「値上げラッシュ・イヤー」に「ゲンダイ」★来年2月、10月並みの値上げラッシュも再来か=すでに4千品目突破（ビジネスオンライン）★森永卓郎=恐怖の大予言「2023年から始まる『令和大不況』に備えよ」★一言でいえば「国民負担（増税と福祉・教育削減）での財源づくり=すべての道（政治、経済、研究、世論など）を『軍事国家づくり』へ」（青森・N）



No.582号付録
宮城版No.404
2022年12月

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
宮城県本部

980-0022
仙台市青葉区五橋
1-5-13
県労連会館3F
国民救援会気付
☎ 022-222-6458



第30回東北ブロック ク交流集会in福島

福島から4名が参加

クロナ橋の為、3年ぶりの「東北ブロック交流集会」が、11月27日(土)・28日(日)の両日、福島市飯坂温泉「ホテル聚楽」で開催されました。

参加者は、青森2名、岩手3

島4名、宮城からは横田有史、三島隆司、後藤行男、村主由美の4名と中央の2名でした。集いでは、中央本部・田中事務局長の挨拶、ブロック担当・最上福余良の「結論の方に向について一聲」と「提案」を受けて、両日にわたり22名(複数回も重複)が発言。個人累計で見て、岩手県が4128筆、

有権者比0.468%で全国1位、新潟県が3155筆、・田標比率78.88%で全国1位、余眞拡大では青森県が4678筆の田標に対して4264筆(91.22%)と急速に伸びました。また、優れた経験や、技術での「頑張活動」「不屈」の発行、女性部活動、などの重要性を学び合いました。

一口田の最後には、松川運動記念会事務局長・吉田吉光

名、秋田の名、山形6名、福島4名、宮城からは横田有史、三島隆司、後藤行男、村主由美の4名と中央の2名でした。今」が行われ、改めて学び合

うとしたが出来ました。

順番からいえば、来年が青森、再来年が福島の開催となりてねり、頑張り合へる」と誓ひ合つた

(福島支部 後藤行男)

初日の講演は松川記念会事務局長の吉田吉光さん。来年は松山事件無罪確定60周年、そして、ユネスコ「世界記憶遺産」登録申請の年です。来年の両30日、10月1日、福島大学で全国集会の開催を予定してこます。私も是非参加したいと思いました。

岩手県の牛山会長は、市川

房江、平塚のことは戦後の女性開放で活躍したが、侵略戦争、治安維持法への態度が

その特別報告『松川事件』 戦後最大の謀略・弾圧事件と今」が行われ、改めて学び合ふとしたが出来ました。

順番からいえば、来年が青森、再来年が福島の開催となりてねり、頑張り合へる」と誓ひ合つた

初参加した宮城県本部女性

部幹事、村主さんは「なぜ千代子のように女性は不屈だったのか。男性と違う当時の女性の立場は闊いの後が無かつた。男とは比較出来ない決意があつた」と歎息され心に残りました。私は福島支部の活動を報告し、中央本部の田中事務局長の「わん」支部」との言葉をいただき、尻を叩かれた感じです。帰路の途中、宿の対岸の愛宕山に建立する富田百合子の碑も訪ね、貴重な2時間でした。

高橋とみ子 没後88年

墓前祭と偲ぶつどい

11月19日

墓前祭

北山秀林寺 高橋家墓前

偲ぶつどい
フォレスト仙台



その後、高橋とみ子さんと
同時代を生き
抜いた宮城の
女性たちのお
話を遠藤いく
子国賠同盟県
本部副会長を
講師に学習す
る中で一人だ
け知っている
人阿部和子乳
銀杏保育園前

「わが青春つきるとも…伊藤千代子の生涯」の実行委員をする事になつて、同時代に生きた高橋とみ子さんの事も知り、今年も「高橋とみ子偲ぶつどい」に参加しました。

治安維持法で検挙され、きびしい取調べのなか、一ヶ月後、力尽きて亡くなつたとみ子さんへの悔しさは、はかり知れません。

1981年から10年間、私の子ども3人がお世話になりました。私の夫が父母会会长を3番目の子どもが卒園するまで10年間務める中での話しだすが、阿部和子先生は30くらいの時結婚したかつたと言っていたそうです。

阿部和子遺稿「子どもたちを主人公に：親たちと歩いてきた道」を読んでみたいですね。

池原亮子

会費納入のお願い

今年も、押し詰まつきました。国賠同盟宮城県本部では、毎年12月に会費納入をお願いしております。今年度は伊藤千代子「わが青春つきるとも」の上映運動に、各支部大きく取り組みました。この運動を下支えした国賠同盟そのものの活動を、財政的に安定したものにしていきたいです。物価高で支出が大きくなっている中で、収入は減る一方で、大変心苦しいのですが、ぜひ会費納入をよろしくお願い申し上げます。

(財政担当・小野ともみ)

藤千代子の生涯」の実行委員をする事になつて、同時代に生きた高橋とみ子さんの事も知り、今年も「高橋とみ子偲ぶつどい」に参加しました。

治安維持法で検挙され、きびしい取調べのなか、一ヶ月後、力尽きて亡くなつたとみ子さんへの悔しさは、はかり知れません。

園長が居た事にびっくりしました。作家・東北帝大教授阿部次郎を父に持ち、少女時代は何かの役に立ちたい、なぜそういう矛盾があるのかを知るために社会科学の勉強をしなければならないと考えるようになる。1931年～1945年の間に4回検挙されたらも、留置場の中で、保育の道に生きることを決意。

遠藤さんが紹介した女性たち

高橋とみ子・多田みどり・山本すぎ・阿部和子・原田タキ・大友ときよ・山内みなみ

第31回 全国女性交流集会に参加して

「こういうことを定義とするならば、

月日 十一月六日、七日
会場 湯河原(静岡)

【記念講演】

「女性の権利…ジェンダー

平等時代を拓く不屈の闘い」

田村智子

参議院議員・日本共産党副委員長

○はじめに田村さん自身の話をされ、大学三年の時に入党し、当時の学費値上げ反対のチラシ撒きをしたそうです。当初は、両親は大反対だったのですがその後は応援に回ってくれたとのことです。

○ジェンダー平等の話は今まで何度も聞いて理解していたつもりでしたが、エンダー平等の「一人ひとりの人間が性別に係わらず平等に責任や権利や機会を分かち合い一緒に決めていく」

ふと立ち止まって考えてみるとまだまだ道のりは遠く感じてしまう。特に女性に対する不平等な雇用条件や男女間賃金格差など解消がなかなか進まない。進まない理由としてまだまだ意識改革が十分進んでいないことにあると思った。

○時代を拓くために、さまざまな困難がありそれでも不屈の精神で闘った小林多喜二や、今回映画化された伊藤千代子も治安維持法の犠牲者である。暴力によって人間を支配することはできない。「負けてたまるか

といふ時代を回復しない。ジェンダー平等のもと、女性の賃金も上げていく。要求に応える政党でなければならぬと思う。

【分科会に参加して】

第一分科会 「治安維持法はなぜ『惡法』なのか」

○話し合いの中で「なぜ女性が立ちあがつたのか」という話では、これには女性がどういう扱いをされてしまった理不尽さに胸が締め付けられる思いです。まさに不屈の精神で闘った人たちだったと思います。

○今は日本の政治に向き合える展望へと導き、今の岸田政権を追い詰めていく。経済や暮らしを守つていかなくてはならない。「安倍ノミクス」という言葉でいかに経済が発展してしまつたように思つてしまがが世論調査でも評判が悪い。自民党はすべての大企業の内部留保に対してもが言えない。賃上げは今すぐしないと日本の経済は回復しない。治安維持法はまだ終わっていないのである。

○日本の戦後政治の歪みは特高警察の(虐殺に参加した人たちが政治のトップ、教育に携わり政治の中核に入り込んでいるのでなかなか歪みを正せないことを知り、愕然としながらも何故か腑におちた。

○話し合いの中で「なぜ女性が立ちあがつたのか」という話では、これには女性がどういう扱いをされてきたかにある。男女半々になるくらいに女性を増やしていく、女性ならではの視点を広げていくことが必要ではないかと思つた。

【東北参加者の交流】

夜は、部屋に集まり、宮城・青森・秋田・山形・新潟・岩手で交流する。日ごろ感じている事として「国賠同盟の拡大はなかなか難しい」ということが出された「内容がよくわからない」「難しい」「暗い」といった印象があるようだ。他にはバザーなどで、会の財政の足しになればと思つているなどと、日常の活動や課題などを話し合うことで、女性交流会の必要性を感じた。

【全体の感想として】

今回初めて参加しました戦争に反対し、平和を訴えたのに拷問され命を落とした理不尽さに、何度も聞いても胸が痛くなります。名誉

回復と謝罪そして賠償を求めるのは当たり前です。それができない日本の国が

嘆かわしい。驚いたのは、今まで「なんで日本の政治って変わらないのだろうか」と思つてきました。その原因の一つとして、昔の特高警察の人たちが政治の中核に入りトップに君臨し更にこれが継承されていることを知りました。

また、一緒に参加した小野さんの計らいで東北の人たちとの交流ができるよかったです。せめて東北だけなら集まりやすい行事として出来たらと期待します。

(村主 由美)

えつ？お墓が消えた！

千葉卓三郎のお墓が無くなつたとの連絡が志波姫長に、十一月初旬にありました。さっそく、東京あきらの市の鈴木富雄さん(「五憲の会」)に連絡して、十二月三日に、鈴木道男・鈴木

富雄の両氏と横田会長・他二名で、北山資福寺に、調査しました。住職の話では、縁者の申し出で「墓じまい」を行つた。「ご遺骨」は無縁仏墓地に埋葬した。

千葉卓三郎生誕地の志波姫、五日市憲法のあきらの市、そして資福寺と、墓石の建立を、どのように行うかこれから検討します。

（写真左から三島隆司、鈴木富雄、鈴木道夫、横田有史各氏）



第 24 回女性部・仙台支部学習会報告

参加者 8 名。今回は第 19 章「敗戦」までと、主には天皇の戦争責任について深めた。すべてが戦争のためという総力戦の遂行は、社会秩序、社会関係を変化させた。障害者やハンセン病患者等戦力となり得ない人間は差別され、切り捨てられていった。軍需産業の急速な拡大は、鉱工業への大規模な労働力の移動を促進、女性の社会進出が進んだ。農村でも食糧増産のために、小作料の引き上げが停止され、地主制の衰退が戦時下で顕著になる。44年10月レイテ島に、45年1月にはフィリピンが陥落。44年11月から、マリアンナ諸島を基地とする B29 の日本本土への急襲が開始、45年5月硫黄島の日本守備隊全滅、米軍は当初高度からの爆撃を軍事施設等に行うがうまくいかず、都市部への無差別総爆撃に切り替えた。小磯内閣は蒋介石政権に対する和平工作を望みましたが、天皇等の支持を得られず総辞職。天皇や大本営は、沖縄決戦に期待をかけるが米軍の戦力に圧倒され、6月には終わりを告げる。鈴木貫太郎内閣は、「戦時緊急措置法」を押し切り、本土決戦をすすめる。45年2月米・英・ソ三国はヤルタ会談で、ドイツ降伏後3カ月以内にソ連は対日戦に参戦、南樺太返還と千島列島（日露間の条約で日本領土となる）の譲渡を約束。7月米・英・中による日本政府に対して、軍国勢力の一掃、植民地・占領地の放棄、陸海軍の武装解除、戦争犯罪人の処罰、日本社会の民主化を求めたポツダム宣言公表。8月6日、9日の広島、長崎への原爆投下、8日のソ連の対日参戦が決定打となり、8月14日ポツダム宣言受諾決定、15日に天皇が国民に伝えた。

しかし8月15日以降も、18万900名もの戦死者が出た事実やその間の残留軍人への保障がなされていない。原爆投下について、戦時中都市爆撃は国際法違反とアメリカ政府に抗議しているが、戦後もこの立場で核廃絶の先頭に立っていないし、国連総会での核兵器使用禁止条約の締結を求める決議表決などで、棄権に周っている事実、核保有大国であり日米安保条約によって同盟関係にあるアメリカへの配慮が、日本を縛っている。

今回は、天皇の戦争責任について、出浦さんがテキストでの天皇に関する記載をたどりながら説明、その後話し合った。大政奉還、王政復古以降近代的天皇国家成立。1889年「大日本帝国憲法」制定では、天皇を唯一の主権者とし、統治権の総覧、統帥権は天皇のみが行使できた。1882年「軍人勅諭」、1890年「教育勅語」「御真影」遙拝等で天皇への絶対服従を植え付けた。朝鮮国民には、皇民化政策、国民精神総動員と創始改名等も天皇の名で行われた。天皇の戦争責任否定論は、①明治憲法を根拠にしたもの「国務各大臣が天皇を輔弼し、その責任にあらず」＝天皇には法的・政治的責任はなく、国務各大臣にあるとするもの。②天皇に実質的な権限はない、その後の「天皇実録」や側近たちの「日記」等での天皇は軍部のロボットだったという説。「実録」の特徴は、「昭和天皇＝平和主義者」のイメージを再編・強化している、天皇が積極的に戦争を推進してきたことを示す資料はカットしている。道義的責任は依然残るとテキストは書いていたが、私自身は、明確にあると思った。

(文責・小野)

2022.12.22

<オンライン>

第210回 ふくしま復興支援フォーラム

日 時 2022年1月18日(水)
2023年
18時00分～19時30分

テーマ 「5月24日に判決を迎える女川原発稼働差止訴訟」

報告者 原 伸雄 氏 (女川原発再稼働差止訴訟原告団長)

☆☆☆☆☆☆☆☆

*新型コロナウイルス感染拡大予防のため、オンライン(zoom)で開催します。

*参加希望者は、tkonno67@gmail.comまでご連絡ください。

(定員100名、1月17日18:00申込締切厳守)

(氏名(都道府県名)・メールアドレスを付記して下さい。)

当日(1月18日)午前中に、URL等を連絡します。

(ビデオは切ったまま、アクセス可能ですが、

お名前は、フルネーム(都道府県名含)で、アクセスお願いします。)

*パソコン(カメラ・マイク付き)・スマホ等、受信のための通信装備の用意が前提ですが、不明な点があれば、ご連絡ください。

*無料です。

~~~~~

(事務局)

(HP) http://www5a.biglobe.ne.jp/~tkonno/FK-forum.html

(ブログ) http://blog.livedoor.jp/tkonno\_2012/

<連絡先：tkonno67@gmail.com (今野)>

~~~~~